



<議案に関する質疑応答等の要旨>

■ 議案第2号 乗り[逢い]交通事業の実施について（本荘地域石沢地区）

○ 秋田県交通政策課 副主幹 吉尾委員（代理）

- ・国の法律改正においても、地域内の輸送資源を総動員して移動手段の確保に努めるようにという趣旨が盛り込まれている。

この事業はまさに様々な交通モードを絡めての取り組みであるので県としても大いに注目している。是非、利用者の意見に耳を傾けてよい事業にしてもらいたい。

⇒事務局（伊藤）

ボランティア輸送や乗合タクシーはいかようにも時間調整することができる部分であるし、利用しようとする方々による「買い物体験ツアー」なる取り組みも2回ほど実施しており意見を吸い上げる土台もできているので、地域と伴に良い事業にしていきたい。

■ 議案第4号 令和2年度鉄道軌道安全輸送設備等整備事業【三次補正予算】の実施について

○ 秋田大学 准教授 日野委員

- ・収支改善計画の添付が必須となつての議案であるが、資料に記載されている計画において改善されていく状況が分からない。定期券の割引きなどを実施してもこのような計画内容になるものか。

⇒事務局（伊藤）

この収支改善計画は由利高原鉄道の活性化計画に沿った内容になるものだが、やはり少子化と鉄道離れによる通学定期券の収入減は非常に大きく、それらの対策を考慮しても収支を大きく向上できるものではない。

国への資料提出の際は、そういったプラス面があつて改善できている部分を示しつつ、指示に従つて資料作成をしていきたい。

5 その他

※ 委員からの発言はなし

6 閉会